

事業所名 グループホーム楓の家

作成日：令和 2年 12月 8日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	20	コロナ禍にて、面会制限を実施している為、ご家族様や馴染みの方との交流する機会が減ってきている。	ご家族様・馴染みの方との交流できる機会を作り、個人の思いを大切に生活できるようにする。	①Webを活用した、オンラインでの面会の実施。 ②窓越しや感染対策されている環境下での面会の実施。 ③活動の様子や日頃の様子をブログ・Instagramでの発信。	6ヶ月
2	34	避難訓練は、定期的に実施しているものの、「火災」を想定したものが多く現在、多発している他災害に係る訓練が少ない。	万が一の事を想定し、お客様の安全確保・職員の安全確保とサービスの継続ができる環境を作る。	次年度の災害訓練計画に、火災の他、地震・水害を想定した訓練を計画し実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。